

【バス事業者様へ】 ユニバス車内空調・換気について

新型コロナウイルス感染症対策のため、バス車内の空調・換気の操作方法についてご説明いたします。

ユニバスは車両前方デフロスター部とルーフ上前方のユニットクーラーから外気を自然導入し（電動ファンによる吸気を行わない状態）、ルーフ上後方の電動換気ファンのみを稼働させて換気を行った場合、約7分で車内の空気を入れ替えることができます。

なお、車内換気をさらに効率良く行うためには上記方法に加え、デフロスターとクーラーの風量を最大にした『強制換気』を行うことで、はるかに短い時間（7分間より短く）で換気を行うことが可能となります。

■ 操作方法

電動換気ファンのみ稼働させる場合

- ・ 運転席空調操作パネルの内外気切替スイッチを【外気導入】に切り替え
- ・ 客席空調操作パネルの内外気切替スイッチを【外気導入】に切り替え
- ・ 電動換気ファン切替スイッチを【排気】に切り替え

強制換気を行う場合

上記操作に加えて・・・

- ・ 運転席空調操作パネルの風量調節スイッチ（▲▼）で風量を最大（4段階）にする
- ・ 客席空調操作パネルの風量調節スイッチ（⊗⊗）で風量を最大（4段階）にする

